



Alumniの動き

岡山大学Alumni（全学同窓会）では、会員の皆さまから納入いただいた会費を財源として、各種の支援事業を行っております。令和2年度に実施した事業の一部をご紹介します。

- 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生支援
コロナ禍における就職活動支援として宿泊費の支援や留学生支援を行いました。
- 大学院博士後期課程入学支援
岡山大学博士前期課程を修了した社会人が博士後期課程へ入学する際の入学金として4名に支援を行いました。
- グローバル教育活動支援
グローバル人材育成支援のため、合計23名の学生に奨励金を支給しました。
- 学生課外活動支援
老朽化が進んだ集会用テント（サークルの大会や大学祭で使用）やワイヤレスアンプ等の購入費用を支援しました。

岡山大学Alumni（全学同窓会）では、在学中のみならず卒業後も強い絆、深い繋がりを持つことで、会員の皆さまと岡山大学がともに発展していくことを目指し、これからも様々な事業に取り組んで参ります。

岡山大学の動き

◆ 隈研吾特別招聘教授による新工学部設立記念講演会を開催

本学は6月11日、新工学部設立と、その目玉の一つである環境・社会基盤系都市環境創成コースに「建築教育プログラム」を新設したことを記念して、隈研吾特別招聘教授による講演会をオンラインで開催しました。

本学は4月1日、従来の「工学部」と「環境理工学部」を再編統合して、Society5.0 for SDGsの実践教育をスローガンとする新工学部をスタートさせました。本講演会はその記念として、世界的建築家であり、本学特別招聘教授の隈研吾氏を招いて開催。新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン配信のみで行い、本学学生や関係者、一般の方など約1,300人が参加しました。



あいさつをする榎野学長

開催に先立ち、榎野博史学長があいさつを述べ、隈氏に対して、本学における初めての建築系の教育プログラムの構想を実現するために多大なご助言をいただいたことの謝辞を述べたほか、「本学は、『新たな価値を創造し続けるSDGs推進研究大学』として、地域や企業の皆さま方とのパートナーシップを基にさまざまな共創活動に取り組んでいます。今後も更なるSDGsへの貢献を目指し、新工学部を含む全学を挙げた教育研究・社会貢献の実践を推進していきます」と話しました。

隈氏による講演では、建築家を目指すきっかけとなった代々木競技場の吊構造とその「高さ」に衝撃を受けた子ども時代のお話や、従来のコンクリート打ち放しやガラス張りの透明な建築などに違和感を覚え、竹や木を使用した日本の伝統建築を取り入れた建築設計に移行していったことなど、建築を学ぶ上で心構えや哲学を熱心にお話しいただき、建築家を目指す学生たちに向けてエールを送って下さいました。また、隈先生が設立された隈研吾建築奨学財団の紹介もあり、建築家を目指す若者の支援活動について紹介いただきました。https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id10341.html

岡山大学共育共創コモンズ建設支援基金へのご支援をお願いいたします

令和3年4月の新工学部の設立を記念し、地域・企業の皆さまとの協働を一層充実させる「共育共創コモンズ」を建設する運びとなりました。設計から施工監理までの監修を、本学の特別招聘教授である隈研吾先生にお願いしました。「共育共創コモンズ」の建設を契機に、アフターコロナ時代に向けて、「ありがたい未来を共に育み共に創る研究大学」を目指して参ります。ぜひお力添えのほどよろしくお願い申し上げます。<https://www.okayama-u.ac.jp/user/kouhou/kikin/project/commons.html>



◆企業の人事担当者から見た大学イメージランキングで、岡山大学が中国・四国1位に！



日経 HR と日本経済新聞社による、「企業の人事担当者から見た大学イメージ調査 2022 年度版」で、中国・四国地域において岡山大学が総合ランキング 1 位(全国 17 位)に輝きました。

調査は、2019 年 4 月～2021 年 3 月に新卒社員として各企業が採用した正社員の出身校から人数の多い上位 10 校を挙げ、その上で各大学の学生のイメージについて「行動力」「対人力」「知力・学力」「独創性」の 4 つの側面で評価されました。

本学は、「知力・学力」や「独創性」が評価され、全国順位も前年 41 位から大幅に上がりました。人事担当者からは、「素直で、地頭がよく理解が早い」「真面目で、努力家」などの声があがりました。

また、全国ランキングの「採用したい大学」、「授業の質の向上に熱心に取り組んでいる大学」、「すぐれた研究を行っている大学」及び「地域の活性化に貢献している大学」の取り組みランキングにもランクインしました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id10318.html

◆学生と地域の飲食店支援のための「お弁当配付」プロジェクトを実施

本学は 6 月 7 日、地域の飲食店から購入したお弁当を学生に配付する、学生有志による企画「学生×地域『食』で応援プロジェクト」を開始しました。期間は 6 月 18 日までの平日で、10 日間で合計 4,000 食を配付予定です。

本プロジェクトは、コロナ禍で経済的影響を受けている本学学生と地域の飲食店の双方を支援することを目的に昨年実施した、「コロナがなんじゃ！Win-Win 学生プロジェクト」を踏襲するものです。今年も、本学の学都基金からの援助を基に、大学が地域の飲食店 6 店舗からお弁当を購入する形で実施しています。



飲食店の方からお弁当を受け取る和田さん（右）

プロジェクト初日は、用意した 400 食を 2 か所に分けて配付。約 15 分間で用意したお弁当すべてを配り終え、お弁当を受け取れなかった学生には、翌日分のお弁当の優先チケットを渡しました。お弁当を受け取った法学部 4 年生の女子学生は「普段一人暮らしで、緊急事態宣言期間中は、なるべく家から出ないようにしている。大学の食堂なども利用できておらずご飯が適当になるため、今回のような食べ物の支援が一番ありがたい」、教育学部 1 年生の男子学生は「飲食店でバイトをする予定だったが、飲食店も閉店しているためバイトもできず経済的に困っていた。このような機会があると、みんなでコロナ禍を乗り越えようという気持ちになれる。久しぶりに友人の顔を見られたのも良かった」と話していました。

プロジェクトリーダーを務める文学部 4 年の和田直也さんは「私自身、昨年プロジェクトから関わっており、今回は昨年よりも皆さんに満足いただける内容にしたいと考えている。学生に対して満足してもらうだけでなく、地域の店舗、協力いただいている大学を含め『三方良し』のプロジェクトとしたい」と話していました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id10310.html

【発行元】



岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目 1 番 1 号（岡山大学 総務・企画部 総務課内）

Tel: 086-251-7019 E-mail: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp (◎は@に置き換えてください。)

Alumni ホームページ: <https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>